

市区町村社協 社会福祉士実習指導者情報交換会 開催要項

○目的

神奈川県内（政令市を除く）において21の市町村社協の職員が社会福祉士の実習指導者講習を受講しており、そのうち、令和3年度において13の市町村社協が社会福祉士の実習生を受け入れています。（令和4年度市町村社協活動現況報告書より）市町村社協における実習は実習生にとって実習の場というだけではなく、就職先を選択する1つの材料としての側面を有しており、実習指導を丁寧に行うことで昨今、課題としてあがっている社協職員の人材確保の一助につながります。

そこで市区町村社協における社会福祉士の実習について県域で情報交換を行い、県内における実習指導の質の向上を目指すとともに各社協が抱えている実習指導への課題を共有することを目的に本情報交換会を開催します。

○対象

神奈川県内において実習指導を担当している市区町村社協職員 30名程度

（地域包括支援センター、ケアプラザ等の職員も含まれます）

※本年度の実習生受け入れの有無は問いません。

※定員に達し次第、申し込みを締め切ります。

○開催日

令和5年12月4日（月）14時00分～16時00分（13時30分受付開始）

○場所

〒221-0835

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-31-6

神奈川歯科大学附属横浜クリニック・研修センター7階大会議室（別紙地図参照）

※クリニック入口は患者用のため、裏口の研修センター入口からの入場をお願いします。

※会場が変更になる可能性もございます。その際は参加者へ別途通知いたします。

○講師

日本ソーシャルワーク教育学校連盟役員

・渡辺裕一氏（武蔵野大学 人間科学部社会福祉学科 教授）

○タイムスケジュール

時間	内容	内容
5分	①オリエンテーション	情報交換会の趣旨説明
30分	②基調説明	社会福祉士養成校における社協の実習での期待について
10分	③事前アンケートから見えること	事前アンケートの結果の共有
10分	④質疑応答	
50分	⑤情報交換	①実習プログラムの内容について ②実習指導の課題について
10分	⑥まとめ	
5分	⑦クローズ	

○申し込み

11月17日（金）までに下記二次元コードもしくはURLにてGoogleフォームによる申し込み（事前アンケートあり）

実習プログラムを他市区町村社協へ提供できる方は資料として配布いたしますのでご提供をお願いいたします。（提供方法はGoogleフォーム参照）

URL：<https://forms.gle/ac8dbMXzZ9d6WzMi9>



【事前アンケート項目】

- ・基礎情報（社協名、部署名、参加者名）
- ・自社協内における社会福祉士実習指導者講習修了者数（令和5年7月1日時点）
- ・令和5年度における社会福祉士実習生の受け入れ人数、時期
- ・実習指導における課題
- ・情報交換会で他市区町村社協に聞きたいこと

[事務担当]

〒221-0835

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

（福）神奈川県社会福祉協議会

地域福祉部地域課 上田

Mail:tiiki@knsyk.jp